

平成25年度 高砂市土地開発公社事業報告書

1 総括事項

本年度における当公社の事業実施概要は、以下のとおりです。

[1] 一般会計

高砂102号線歩道新設用地ほか、3用地 7,961.97 m²を処分しました。

[2] 高砂工業公園整備事業特別会計

前年度から引き続き 98,751.73 m²を賃貸し、そのうち、13,937.10 m²については賃貸借契約を解約し、株式会社フクトクテクノスほか、2社に売却しました。

また、未契約となっていた 5,514.77 m²について、イーグル工業株式会社ほか、1社に売却しました。

[3] 高砂工業公園整備事業の廃止

ア 高砂市による代位弁済

平成25年10月31日、保証人の地位に基づき、高砂市が公社に代位して高砂工業公園整備事業に係る借入金のうち、6,200,000,000円を弁済しました。

イ 高砂市による求償権の取得及び行使

平成25年11月1日、高砂市から求償権の取得及び行使が通知されました。

ウ 時価評価

平成26年2月6日、高砂工業公園土地の時価評価を行い、簿価を3,197,076,316円に改定しました。この結果、1,763,556,960円の土地評価損が発生しました。

エ 高砂工業公園土地による弁済

平成26年2月18日、高砂市から請求された求償権 6,200,000,000円のうち、高砂工業公園土地(簿価 3,197,076,316円)を金銭に代えて弁済しました。

オ 債務の免除

平成26年3月11日、高砂市から請求された求償権 6,200,000,000円のうち、高砂工業公園土地による代物弁済をしてもなおその請求額に足りない 3,002,923,684円について、高砂市から債務免除を受け、高砂工業公園整備事業に係る全ての債務が解消しました。

カ 定款の変更の認可

平成26年3月31日、定款の変更が兵庫県知事により認可され、これをもって高砂工業公園整備事業の業務を廃止しました。